

平成 24 年 8 月 8 日

店 主 各 位

学校法人東洋理容美容学園
東洋理容美容専門学校
理事長 校長 柴 入 裕 一

理容科入学推進事業協力をお願い

拝啓 立秋の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は東洋理容美容専門学校の学校教育につきまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

近年、理容科入学者数の減少により多くのサロンには新人を紹介できない状況が続き、ご迷惑をおかけしております。平成 10 年までは 1 学年 100 名以上あった学生数は、この約 15 年間でカリスマ美容師の出現や、カット専門店という業態変化により、理容業と美容業の数的バランスが崩れ、理容科の学生数は減少の一途をたどっており、既に在籍数が一桁の学校や募集停止を決定した学校も見られます。本校の理容科入学者数も他の専門学校と同様に危機的な状況に直面しており、学生獲得に向けての具体的な広報体系が必要となってきました。

そこで、入学推進事業の一環として、下記の通り、ヒーリングメニューのあるサロンへの体験来店を企画しました。社会や産業構造が大きく変動し、理容業界も著しく変化してきており、現代社会においては、技術と衛生に加えて、新たなメニューが求められています。社会のニーズに呼応したサロンを見学し、ヒーリングメニューを体験してもらうことにより、高校生に理容業を理解してもらうことが目的です。

本校では理容師を育成し、業界への安定供給も専門学校の社会的責任のひとつと考えております。高校生へ向けて理容業の説明を継続しておりますが、理容業界からの後押しがあれば更に効果が期待できます。このままでは、理容業の後継者が減り、業界の質も低下し、理容師の使命である公衆衛生に寄与することもままなりません。急を要するこの事態を共通の理解とし、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 程	平成 24 年 8 月下旬～
体験メニュー	・エステシェービング ・ヘッドスパ ・リンパマッサージ ・その他 サロン独自メニュー
費 用	無料
方 法	本校から高校生へDM発送 →高校生がサロンを選び、各サロンへ予約 →DMを持ってサロン訪問&体験 →サロンから学校へ報告をお願いします

以上

承 諾 書

平成 年 月 日

学校法人東洋理容美容学園
東洋理容美容専門学校
理事長 校長 柴入裕一様

理容科入学推進事業に協力します

店主名 _____ 印

サロン名 _____

(住所) _____

(電話) _____

メニュー名 _____

メニュー名 _____

メニュー名 _____

メニュー名 _____

メニュー名 _____

- ※ 本事業に係る費用は負担できません
- ※ 施術に伴う事故については補償できません
- ※ 同サロン2回目以降の来店は有料としてください
- ※ 営業時間外の体験は極力控えてください
- ※ 体験者及び友人、家族への無理な来店勧誘は控えてください
- ※ 体験者への交通費負担等はお断りします

(返送先)

MAIL・・・shibairi@toyoribi.ac.jp , FAX・・・043-241-5185